

暖房器具の半断線！？

火災概要

今回の火災は防火構造2階建ての一般住宅2階寝室内にて、スイッチが入った状態で放置されていた電気アンカの配線が半断線により発火、周囲の布団やベッド、内壁等に燃え広がったものです。

★半断線ってどんな状態？

配線コード中の針金状の配線(素線)が様々な要因で一部が断線した状態、または完全に断線した後一部が接触状態で残ること。この状態で使用を続けると断線部分で余分な抵抗が発生し、発熱やスパークを起こします。

◎再現実験

半断線状態を再現した電気配線

赤熱している素線の状況

最終的にはスパークして断線

通電

可燃物が近くにあると、スパークの火で発火することも

電気配線の一部のカバーを取り除き、内部の素線を一部を残して切断、半断線状態を再現しました。その状態で電気製品を使用状態に保つと徐々に発熱し素線が赤熱ようになります。最後には火花を上げてスパークし、完全に断線します。可燃物が近くにあると、スパークの火花で発火することもあります。

★半断線による火災を無くすために

季節が変わり気温が下がると収納していた暖房器具を出してくるかと思えます。

暖房器具に限りませんが、久し振りに使用する電化製品や、使用状態の悪い物は配線が半断線を起こしていることがあります。使用する際は以下の点に注意しましょう。

- ① 接触不良や局部的な配線の発熱など、不具合が出た場合は以後の使用は控える。
- ② 使用していない時はコンセントから抜いておく。
- ③ 配線コードを不用意に折り曲げたり家具の下敷きにしたりしない。

* 電化製品は使用する前に動作や配線の状態を確認しましょう。

テレビや冷蔵庫など、常時使用している物についても、他の家具類等に隠れている配線の状況を今一度確認してみてください。



…火災が発生した場合は、直ぐに消防(119)へ通報してください。… 消太・消子

